

5/9 (土)



4月23日
 現在の情報
 をもとに制
 作したマッ
 プです。



高校1年生が『こんな街ならキレイなぞつ』と激論
 第1部 12:00 ~ 13:00
 第2部 13:00 ~ 15:00
 「中庭は開放して、誰でも入れるようにすべきだ!!」など

迷惑駐車撲滅について

交通問題委員会より

なぜ今迷惑駐車が

幕張ベイタウンが産声をあげてから早くも4年目になり、この街も生まれたばかりの赤ん坊からいたずら盛り、やりたい放題の幼児に成長しつつあります。この街にすむ住民の感覚も同様に、初めての街に住む緊張から徐々にこの街の雰囲気慣れてきて一部の方にやりたい放題が目立つようになりました。その一つが迷惑駐車です。

みなさんがご存知の通りベイタウンの道路は法定駐車禁止として指定されておりません。従って、短時間であれば自由に駐車することができます。そして、それが日本で初めてできた車道隣接型というこの街の最適なイメージを作り出す大きなポイントでもありました。ところが駐車している車両を良く見てみると、毎日同じ所に長時間駐車している車両があることが分かります。これらの車両の所有者は、ベイタウンの住民であるにもかかわらず駐車場契約をしていないか、あるいは契約していても車両を駐車場に入れられない方達です。このような道路に常駐している迷惑駐車車の存在は交通障害をもたらすのはもとより、ベイタウンの住民が基本的ルールを守らなくなるという住民モラルの低下を引き起こす要因となります。

常駐しているのはほんの一握り

今年の始めに約1ヶ月半に渡って5番街を中心に夜間庁時間駐車車両の実態調査を行いました。チェックされた車の数はのべ500台。1日平均約10台の車が5番街周辺に夜間に長時間駐車していることとなります。しかし、その実態調査のデータを登録ナンバー別に頻度の高い方から順にならびかえてみると、大半の車は一見のお客車で常駐しているのは極一部の住民の車両であることが分かりました。この傾向は各番街周辺でも大差はなく、常駐している車両はほんの一握りの車両であると考えられます。それはいつも同じところに停めている皆さんご存じのあの車です。これらの車両は私たちが何度注意を申し上げても一向にそこを動こうとせず道路を自分の車庫として使用していると考えざるを得ません。そして、その行為は車庫法違反という重大な法律違反なのです。

怒れる住民の登場

今年の3月初めに起きたことです。いつも5番街と3番

街の間に常駐している迷惑駐車車両に対し遂に住民の怒りが爆発しました。私たち交通問題委員がいつも使用しているビラとはまったく異なるかなり激しい文面で迷惑駐車を糾弾する内容の張り紙が車のフロントガラスと運転席側の即窓にガムテープで貼り付けられていました。そこには最後に「怒れる住民より」と書かれていたのです。

いつでも全面駐車禁止にする用意がございませ

先日、ベイタウンを所轄する千葉西警察署を訪問する機会があり、協議の中で迷惑駐車の話になりました。ベイタウンの迷惑駐車対策は大きな課題であるにご理解頂きその解決に向けては千葉西警察としてもご協力していただく旨ご了解を頂きました。そして千葉西警察の方からでた最後の発言は「連合会がいくら努力してもらちがあかないようでしたら、いつでも全面駐車禁止にする用意がございませので、そのおつもりで」という言葉です。

そして誰も停めなくな

ある日突然ベイタウンの中に駐車禁止の看板が立ち、翌日からミニパトが頻繁にベイタウンの中を徘徊しはじめる。路上はチョークの跡だらけとなり駐車車両は一斉にいなくなる。車1台止まっていない道路隣接型マンションのその風景はベイタウンではなくまるでゴーストタウンのようになるでしょう。私たちはベイタウンをそのような街にはしたくはありません。

停めないで、道路は車庫ではありません

ベイタウンが駐車禁止区域ではないことをいいことに、自由ということばかりを取り違えてわがまま三昧をするほんの一握りの迷惑駐車のためにベイタウンの皆さん全体が被害を被ることになるのです。この問題を見過ごすわけにはいきませ

今年度、交通問題委員会としてはこの問題の解決を重点対応項目として取り上げます。私たちが求めるものはベイタウンの自由な気風であり、人と街に優しいこの街の環境を守るために民さんのご協力をお願いいたします。

最後に、先日ある街で見かけたポスターにはこう書いてありました。

「停めないで、道路は車庫ではありません」

学童保育の場をベイタウンにも、そんな声が街で聞かれ始めたのは1昨年前の夏頃。それから2年近くも活動をつづけてきたお母さんたちの声が実り、ついに幕張ベイタウンにも「放課後のホームルーム」がオープンしました。場所は11番街の店舗区画（さくら銀行CD機隣り）。一時はリンコスの2階という予定で進んでいたのですが、貸し主の三井不動産のご好意もあり、当初希望していた11番街という絶好のロ



ケーションで4月1日からオープンしました。4月19日には大武自治会連合会会長をはじめ関係者臨席の上オープニング・セレモニーも開かれています。諦めずに地道に努力をつづけてゆく。そんなお母さん達の姿こそが子供たちには素晴らしい教育となったことでしょう。街作りに一つの夢を与えてくれた子どもルームの会の皆さんに感謝をします。ほんとうにごくろうさまでした。

コミュニティコア建設、 無期限凍結か

すこし、ショッキングな見出しですが、幕張ベイタウンのコア（核）として国際化時代ーに見合う情報発信の中心として考えていたコミュニティコアの建設が、すこし微妙になりました。

ーコミュニティコアとは？

21世紀の情報発信基地として、幕張新都心の業務地域と連携して国内ばかりでなく広く国際化時代に見合う幕張文化発信の中心として位置づけられていたものです。コミュニティセンターとして公民館を中心とした単なる住民施設ではなく、少子・高齢化時代に即した、将来の人口の構成分布の変化にも対応できる施設造りを考えていたものです。また、ベイタウン住宅地域の中心として住民が集う場として街造りのシンボリックな位置づけもなされていました。

ー現在までの流れ

将来的には2万6千人規模の街になる事を見越し、郵便局・図書館・多目的ホール住民利用スペース・区役所分館などの建設が必要だとの認識の元、昨年3月に千葉県企業庁から幕張ベイタウン自治会連合会（コムコム）に対して、コミュニティコア事業化研究会の代表を3名選出して欲しいとの要請があり、5番街下川正晴さん、3番街海下英子さん、11番街岩瀬英一郎さんが住民代表となり、企業庁、千葉市、立地企業、住宅事業者などが参加するコミュニティコア事業化研究会に、昨年一年間に3回開かれた会合に参加してきました。

住民側も漠然とした要望だけではなく、コミュニティコア研究会などで諸要望に関する分野毎の会合が真剣かつ具体的に提案されてきたのは本誌でもお知らせしてきた通りです。しかし、ここに来て企業庁の対応は当初の積極的なものから、すこしづつトーンダウンしてきており（勿論、企業庁は公式には認めていませんが）、一部では無期限凍結かという憶測さえ出ています。

ー計画後退の理由

直接的な引き金は、昨年一年間のコミュニティコア事業化研究会を受け、本年度予定されていた設計のための予算が確保できなかったことです。現在の経済情勢に伴う企業庁の収支悪化が原因で、関係施

設にはテナントとして入居してもらうのではなくコア建設後は入居先が維持・管理にかかる費用を全て負担する分譲方式に変換しようとした事も関係各署の反発をまねき、入居条件をめぐる話し合いが複雑になっている事も計画遅延の要因です。

さらに、コミュニティコア建設・引渡後は、コアを住民の自主的な維持・管理施設とすることまで企業庁がほのめかすに及んで、住民側に企業庁の姿勢を疑う声が出始めました。

ー今後の展望

平成2年に計画されはじめたコミュニティコアは、バブルの最中だったこともあり文化・芸術活動の為のイベントホールを中心とした壮大なものから、時を経るごとに規模が縮小し、最終的には郵便局・公民館・図書館分館という必要最小限のものになっています。しかし公式には企業庁はまだ2001年完工はあきらめていないようです。

住民によるコミュニティコア研究会は、建物の建設を要請する陳情団体としてではなく、下川会長を中心にベイタウン住民のコミュニティ作りに大きな貢献を果たしました。同研究会から派生した多くの同好会はベイタウンの大きな勢力となって活発な活動を続けています。これだけでも住民によるコミュニティコア委員会が果たしてきた役割は当然評価されるべきものであり、今日の活発なベイタウン住民活動という成果に対して、コア研の皆さんにはお礼を申し上げます。

行政主導によるコミュニティコア事業化研究会は終了しましたが、住民側の「コア研」は今後も活動を続けていきます。我々住民の運動が「おねだりし、要望し、かきい住民活動」で終わるのではなく、やりたい事、欲しいものは行動によって実現して行く姿勢が今後も継続される事を願ってやみません。コア研のみなさん、ご苦労様ですがこれからもがんばってください。



計画の現状を報告する下川委員長と、コア研のみなさん

ハガキ回収キャンペーンの結果報告

正月号で紹介し、2月末までの期間で実施した『ユネスコ世界寺子屋運動・書き損じハガキ回収キャンペーン』の結果報告が2番街岡本さんから届きました。集まった書き損じハガキの総数は1317枚に及び、これに加えて現金1000円の寄付もあったそうです。集められたハガキは岡本さんの手から目黒ユネスコ協会に渡り、世界寺子屋運動（インド支援）に役立つこととなります。目黒ユネスコ協会の加藤玲子会長からも直々に感謝状を編集局宛てに頂いております。

岡本さんからも、「協力頂いた皆さんに心から感謝します。打瀬小学校、打瀬中学校の生徒さんにも協力いただき、ありがとうございました。」という主旨の丁寧なお礼の手紙を頂きました。

なお、書き損じはがきは年間を通して回収しており、ある程度集まればまたユネスコ協会に寄付するとのこと。引き続き協力頂ける方は、2番街514号室岡本さんのポストまでご応募下さい。

自転車ドロに注意！

各番街の管理人さんや管理組合の理事さんたちから、「ベイタウン内の自転車の盗難の報告が非常に多い」という話が入ってきています。実態調査した訳ではありませんが、月に数件は発生しているのではないのでしょうか？私も1番街で自転車関連の活動をしているためか、「おたくのマンションの登録シールを張った自転車が放置されている」という連絡を稲毛海浜公園や他番街から受け、引き取りに行ったことが何度かあります。



盗難防止のためには、元から自転車に付いている鍵だけではダメで（簡単に壊せます）、チェーン錠までしなければ安心とは言えないようです。また、盗難→乗り捨てのケースも多いようですので、自分の連絡先が分かるようにしておく、発見されたときに戻ってくる可能性が高くなります。せちがらい世の中ですが、自己防衛に努めましょう。

1番街 板東

ベイタウン・クリーンアップ・キャンペーン

毎朝、海浜幕張駅周辺の駐輪場整頓と駅・ベイタウン間の清掃に励んでいる環境美化委員会と、ベイタウンに新しい文化とスポーツの息吹を吹き込んでくれている文化・スポーツ委員会の呼びかけで、ベイタウンおよび周辺の清掃を住民自らの手で行う「ベイタウン・クリーンアップ・キャンペーン」が以下の要領で実施される運びとなりました。皆さん奮ってご参加下さい。

日時：毎月第2土曜日、朝8時より1時間ぐらい

集合：5番街美容室「マルサン」前

準備：軍手、ゴミ袋など各自必要と思うものを持参

なお、5月は第2土曜日（5月9日）がベイタウン祭に当たるため、翌日の5月10日（日）に祭の跡片付けを兼ねて実施します。自分達の街は、自分達できれいにしましょう！お問い合わせは10番街内田さん（211-0933）まで。

さっそく応募がありました

先月号のプロムナードと海浜幕張公園を結ぶ連絡デッキの記事の中で、「橋に名前を付けましょう」と呼び掛けたところ、さっそく応募がありましたので公開します。

「プロッサム橋」「とけい橋」「うみうま橋」

皆さんも良い名前を考えてみて下さい。

ベイタウン保育日記－取材協力募集のお願い

残念ながら今回は「ベイタウン保育日記」は1回お休みです。

このコーナーでは、お子さんを保育園または幼稚園に通わせている方で、自主取材に協力して頂ける方を募集しています。これまでには、城徳学園いそべ幼稚園（第6号）、ピジョンランド稲毛海岸（第7号）、幕張海浜保育園（第9号）、幕張第3保育所（第10号）、こぞくら第二幼稚園（第11号）とお送りしてきました。

協力頂ける方は、18番街飯田牧（212-5159）まで。

編・集・後・記

■NHKのクローズアップ現代という番組で「価値の下がらない中古マンション」の話を特集していました。大規模マンションであること、交通の便の良いことなどの理由が挙がっていたように思いますが、一番の理由は「住民の住み続けたい」という気持ちではなかったのでしょうか。そこには友人がいて、楽しいイベントがあって、やすらぎのスペースがあって、子供たちの笑い声が聞こえる…そんなマンションには誰もが住みたがる、だから価値が上がる、と勝手に考えました。

手始めに、ベイタウン祭で盛り上がりませんか？

タウンスケッチ記者：3番街310号室佐藤則子（T:211-0090）

■この原稿を書いている時期は春の長雨が梅雨のように湿っぽい時期です。そのため私は春・夏もののスーツを着るタイミングをつかめずにいます。都心では初々しい社会人一年生が涼しそうではりとしたスーツ姿でやや緊張した面持ちで街を闊歩していますが、こちらはくたびれた格好で、着た切りすずめのように日々を営んでいます。春は新入生や新入社員が希望に満ちた生活を開始すると同時に移動の時期でもあり、私の身近でも随分動きがありました。個人的には2年間勤めた管理組合の役員を、はたして自分はどれほど全力投球できたかなと反省しながら新しい方々にバトンタッチします。

企画：3番街220号室金一剛（T&F:211-0388/ikkim@xa2.so-net.or.jp）

■昨年ベイタウンニュースで10番街横の空き地にキジが来たことを紹介しましたが、今年もこのキジ君、来てくれました。去年は草が茂りキジが住むにも格好の草原でしたが、今年は草刈りが行われ丸坊主状態で身を隠すところなどありません。そんな所でもキジ君は一向に気にしていない様子で、ここは自分のテリトリーとばかりに毎日大きな声で鳴いています。ひばりとキジのデュエット。もうすぐこの声にオオヨシキリの声加わって、わが家のベランダはかぶりつきのS席となります。

技術:10番街612号室松村守康（T&F:211-6853/m-

matz@mxq.meshnet.or.jp）

■喫煙者諸君！バスを待ちながら一服し、自分の（または隣人の）マンションの前に平気で吸い殻を捨て、踏みにじるあなた。朝のさわやかな空気の公園で、歩きながらタバコをふかし、後ろを歩く人の気持ちをだいなしにしているあなた。喫煙コーナーがある駅のホームで、喫煙コーナーをわざわざ避けている人のそばで平気で一服するあなた。そんなあなたはとっても嫌な人間に見えます。（「編集長が行く」シリーズ第4弾として、「編集長、春の伊豆に行く」を用意していたのですが、今回は1回お休みです。ベイタウン祭では、駄菓子屋の店長をやります。ぜひお立ち寄り下さい！）

編集：1番街210号室板東司（T&F:211-0289/tbando@dp.u-netsurf.or.jp）

学校図書館司書補助員配置決まる

学校図書館の充実推進を目的に学校図書館司書補助員（以下「司書補助員」）を市内の各学校に配置する事業が、平成8年度から始まりました。3年目を迎えた今年度、打瀬小中学校に配置が決まり、4月10日から池田美也子先生が勤務しております。小は月・水、中は火・木の来校です。

打瀬小学校と中学校では、児童生徒が自ら学ぶ態度と能力の育成を教育の基本としています。そのため、児童生徒が自分の課題を追究する時間や場所の保証に心掛けています。幸いなことに両校は施設面



ラーニングコーナーで調べ学習（小学校）

で従来の学校より有利な面があります。小学校は分散型の図書室、中学校は開放型の図書室です。いずれも、図書を一カ所で集中管理するシステムではないので、児童生徒が自分の課題を追究する際、必要な時に必要な図書が身近にある便利さがあります。その際、図書の専門家である司書補助員のアドバイスが身近で適時受けられることは極めて重要かつ有効なことです。

なお、司書補助員の仕事は多岐にわたり、児童生徒の指導以外にも主なものとして次の3点があります。1. 図書館の整理に関わること、2. 図書館の利用に関わること、3. 図書館のPRに関わること。池田先生の活躍の場でもあります。



打瀬小から
教頭 穴倉 喜巳



図書館で調べ学習（中学校）



池田美也子先生

カモマイルをどうぞ



平成10年度の打瀬中学校は、183名でスタートしました（1年生70名、2年生59名、3年生54名）。今の2年生が3年生の卒業の時には、21世紀を迎えています。教育界においては、2002年に完全週5日制が実施されるのに伴い、学習の内容が大きく変わります。一口に言えば、選択教科が多くなることと「総合的な学習」が行われること。幸いなことに打瀬中学校は、21世紀の教育がよりよくできる「教科センター方式」です。施設的には十分に対応できる学校です。ハード的には対応できていてもソフト的にどうかという問題があります。

そこで、ソフト的にも対応できるようにと、週5時間の日を3日連続して設定し午後3時にはすべての学習が修了する日課表を作りました。

この結果、3時以後学校の図書館やコンピュータ室で勉強したり、部活動で汗を流したり、中には自分の趣味に時間をかける生徒の姿が見られます。

3年生の生徒からは、2年生時の栽培活動のおもしろさから選択教科のコースの栽培を選ぶ生徒が出ています。

ことによったら可憐に咲き出した「カモマイル」の香りが選択の動機になっているかもしれません。リンゴの香りのカモマイルを摘みにどうぞ、お立ち寄りください。

打瀬中から 校長 渡辺 昭



咲きだしたカモマイル（ハーブティーにどうぞ）



街と恋をしよう。

幕張ベイタウン

CENTRAL PARK west

これまでの常識にとらわれず、暮らしをほんとうに豊かに、大きく育むために何が必要かを一から真剣に考えました。

あなたの気持ちや趣味や志向や夢を、できるかぎり応援したいと考え、この街は生まれるのです。

<セントラルパーク・ウエスト>。暮らすこと自体が、好きになるような、
そんな自由とやさしさを身につけた新鮮な暮らしのステージです。

モデルルーム公開中/一般販売登録受付中5月3日 日 まで
販売価格/3,540万円(1戸)~9,430万円(1戸)
最多販売価格帯/4,400万円(12戸)5,100万円(12戸)

5月中旬より第2期販売予定



建物完成予想図

幕張ベイタウン セントラルパークウエスト 第一期 共通概要 所在地/千葉県千葉市美浜区打瀬一丁目2番3号 交通/JR京葉線「海浜幕張」駅下車徒歩8分 計画総戸数/509戸(予定) 総戸数/283戸(A棟66戸、B棟71戸、C棟47戸、D棟99戸)他に店舗12区画、集会所2棟、駐車場棟2棟 敷地面積/14,892.26㎡ 分譲後の権利形態/敷地は共有(所有権)建物は区分所有 建築面積/4,700.56㎡ 延床面積/40,433.81㎡ 構造・規模/鉄筋コンクリート造地上12階建・14階建 建築確認番号/A・B棟第H09認建千市002949号(平成9年11月21日付)、C・D棟第H09認建千市003486号(平成9年12月26日付) 駐車場/販売戸数200戸に対し200台(資料月額9,900円~19,000円) トランクルーム/A棟66戸に対して24個(資料月額500円・1,000円) バイク置場/総戸数283戸に対し13台(資料月額3,500円・5,000円) 駐輪場/総戸数283戸に対し438台(レンタルサイクル含む、資料月額2,000円~3,600円) 管理形態/区分所有者全員により管理組合を結成し、管理会社に委託していただきます。 建物竣工予定/平成11年9月下旬 入居予定/平成11年9月下旬 販売提携(媒介)/サンライフクワイエーション(株) 三井不動産販売(株) 全額出資会社 建設大臣(4)第3674号、東京都新宿区西新宿2丁目1番1号 広告表示の有効期限/平成10年5月末日 手付金等の保全措置/不動産信用保証(株) 取引・利用上の制限等/本物件は、居住を目的とする方に譲渡するものであり、ご契約にあたっては、業務用・投資等での購入を防止するため、売主による買戻し特約が付され、所有権保存登記と同時に買戻し特約登記が設定されます。特約期間については引渡し後25年間となります。(平成16年9月30日予定) 一般住戸概要 販売戸数/115戸 専有面積/60.53㎡(3戸)~136.89㎡(1戸) バルコニー面積/5.82㎡~32.31㎡ ルーフバルコニー面積/30.14㎡~59.29㎡ 室外機置場面積/1.05㎡~6.90㎡ ボーチ面積/2.58㎡~3.18㎡ 販売価格/3,540万円(1戸)~9,500万円(1戸) 最多販売価格帯/4,400万円台(12戸)5,100万円台(12戸) 管理費/月額7,300円~17,700円 修繕維持積立金/月額1,600円~3,860円 修繕積立基金/236,000円~580,000円(引寄せ時一括払い) その他の概要は共通概要に準じます。 住宅金融公庫(特定街区内建築物等住宅購入資金)のご案内 融資対象戸数/第一期114戸 申込資格/自ら居住するための住宅を購入される方。日本国籍の方または外国人(昭和26年政令第319号)の永住許可を受けている方。平成3年法律第71号による特別永住者)の方。その他公庫の定める申込基準に適合される方。 融資内容/ 融資限度額/2,770万円(9戸)~4,020万円(25戸)同居予定家族のない方:2,370万円(9戸)~3,070万円(105戸) 融資額には特別加算額を含む。 加えて300万円を限度にはじめてマイホーム加算が利用できる場合があります。その他の公的借入金との合計額は物件価格の8割までが限度となります。 融資手数料/46,200円(消費税相当額含む) 融資条件(金利、返済期間等)その他詳しくは、パンフレットをご覧ください。 価格については、国土利用計画法に基づく事前確認審査済です。表示の価格には建物に係る消費税相当額(5%)が含まれております。 総戸数は建築確認取得済の4棟のものです。 建物完成予想図/図面に基に描いたもので、実際とは異なります。総合的設計(一団地の建築物の取扱い)の認定概要に基づいています。(タワー棟の建築確認は今後申請の予定です。)

三井不動産
〒1103-0022 東京都中央区日本橋茅場2丁目1番1号(三井ビル)

清水建設
〒105-8007 東京都港区芝浦1丁目2番3号

興利不動産株式会社
〒106-0031 東京都港区西麻布4丁目12番24号(第38興利ビル)

三井物産
〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目2番1号

第一ホテルエンタープライズ
〒105-0004 東京都港区新橋1丁目1番1号(日比谷ビルディング)

日本新都市開発
ShinToshi
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3番6号(新日比谷ビル)

鹿島
〒107-8388 東京都港区元赤坂1丁目2番7号

三井不動産販売
〒163-0460 東京都新宿区西新宿2丁目1番1号(新宿三井ビル)

お問い合わせは セントラルパーク インフォメーション ☎0120-031-432 または ☎043-297-3400

ミツイ シミズ